

# 旭混声合唱団広報 No.12

2003年10月12日

発行:旭混声合唱団広報係

## I 練習日程

	月 日	会 場	時 間	備 考
10月	12日(日)	旭丘公民館	19時~21時	
	18日(土)	勤労青少年ホーム	//	軽音楽室1(尾張旭中央公民館内)
	25日(土)	旭丘公民館	//	
11月	2日(日)	//	//	
	8日(土)	本地原公民館	//	
	9日(日)			尾張旭市民音楽祭
	15日(土)	旭丘公民館	19時~21時	
	22日(土)	//	//	18:00~ β
	30日(日)	//	//	

## II お知らせ

- 去る9月7日(日)に瀬戸市民文化センターにて開催の瀬戸合唱フェスティバルに、旭混声も参加しましたが、参加された団員皆様の感想などはいかがだったでしょうか。当日客席で聴かれていた中沢さん(S)から、以下のとおりご感想をいただいておりますので掲載します。

### “瀬戸合唱フェスティバル”を聴いて

S 中沢

「鳥が」は、あそこまで仕上がっているとは思いませんでした。  
問題点は多々あると思いますが、1ヶ月弱でよく歌えたと思います。  
「Domine fac mecum」は、ハーモニーの重厚さが欲しかったです。  
みなさん歌うのに精一杯で、他パートを聞く余裕がありませんでしたね。  
朝一番の本番は難しいですね。以前、神谷先生が、「本番の時間に合わせて自分の体を作らなくてはいけない。」と言われたように自己管理が必要だと思いました。  
最後に、やっぱり楽譜ははずしましょう。  
(やっぱり私は辛口なんでしょうか?ごめんなさい。)

〔ほぼ原文ママ〕

- これも去る9月20日(土)の練習の後、ボーベルハウスにて新入団員歓迎会が行われました。  
**佐久間綾子さん(S)、梅村和子さん(A)、梅村治康さん(T)、三木和夫さん(T)、前澤憲一さん(T)、日比登さん(T)**の新入団員の方々を、リクレーション係チーフの中島さん(B)の迷(?)司会のもと、暖かく歓迎できたのでは、と思います。

そのなかで新入団員の方から、団員の名前がなかなか覚えられないという意見をいただきました。名前を覚えることにより団員の親睦を深めることができれば、まさにハーモニー（調和）に資するとも思いますので、名前を名乗ってお話ししてみてはどうでしょうか（某氏のご意見のように、名前を覚えなくても歌うことはできますが・・・）。

- これもまた去る10月4日（土）から、**近藤真弓さん（S）**が練習に参加されています（パチパチ）。仲良く歌っていきましょう。
- 10月18日（土）～20日（月）に、旭丘公民館作品展が行われ、旭混声も展示しPRをします。今年も藤田さん（S）に団紹介と団員募集のポスターを書いてもらいました。他にも旭丘公民館を利用しているグループからのたくさんの作品が展示されます。お暇を見つけて是非見に来てください。
- 11月9日（日）に尾張旭市文化会館（大）ホールにて開催の尾張旭市民音楽祭に、旭混声は今回も参加します。当日のスケジュール等の概要は以下のとおりです。

9:50	中央公民館（文化会館の北どなり）2階 視聴覚音樂室 集合
10:00～12:00	同上場所にて練習 (11:30 係員は文化会館玄関ホールへ)
14:20	舞台下手待機
14:40～15:00	本番 舞台への入退場は、下手からステージに出て、演奏後、上手へ退場する。 春の公民館祭りでは、会場から入場し、会場へ退場したが、今回は上述のとおりで異なるので要注意。 また、控室は集合・練習場所と同じであるが、人気（ひとけ）がないので何も置かない方が望ましい。

曲目、内容、本番後については現在も若干流動的です。練習後の連絡に注意してください。

### III コンサート情報

#### ●尾張旭女声コーラス 20周年コンサート

10月26日（日）13:30開演（13:00開場）尾張旭市文化会館・あさひのホール 無料  
\*(I)思い出の曲から (II)麗しのスリーペーページック (III)ピアノと歌曲 他

#### ●グランフォニック第5回定期演奏会 ~歌、あるいは無邊への旅~

10月26日（日）17:00開演（16:30開場）名古屋市芸術創造センター 2,000円  
\*(I)四季彩 (II)さすらう若人の歌 (III)「雨」より (IV)玉照姫外伝

#### ●名古屋市民コーラス第33回定期演奏会

11月8日（土）17:00開演（16:15開場）名古屋市民会館大ホール 3,000円  
\*メンデルスゾーン作曲 オラトリオ「エリヤ」作品70

### えみちゃんの実習インタビュー！ のコーナーです！！

いつもニコニコマークのような（アッ失礼！）笑顔で、自転車で練習場にまっ先にやって来る**テナーの前澤 勤一さん**。優しさがあふれていて、頭のてっぺんから汗をぐるぐると拭いでいる様子を見るとなぜか癒されます。入団は7月からです。

では、質も～ん！

自己紹介	1942年（S17）、12月25日生まれ、只今60、8歳です。
住まいは	愛知郡長久手町、“長久手町文化の家”的近くです。
性格は？	友に言わせると ・あきらめることを知らない ・自分を中心地が回っている ・くそまじめ だそうです。
家族は？	奥さんと嫁に行った長女（7才と4才の男子の孫がおります）、息子2人（親としては早く嫁さんがほしい！）。今は奥さんと次男の3人暮らし。
奥さんも合唱にいらっしゃいませんか？	性格、体質、思考、ことごとく不一致。（ああ、残念…）
趣味は？	山登り：天候に恵まれた頂上は最高！！ 登った山は、富士山、穂高岳、槍ヶ岳、仙丈ヶ岳、御岳、立山、剣岳、白馬岳、ハケ岳、甲斐駒ヶ岳、木曽駒ヶ岳、白山、蓼科山、浅間山、火打山、妙高山、恵那山・・・等々ですが、（体重）74kgは負担です。
苦手なもの	団暮：キャリア30年なのに腕は初段以下。
合唱経験	女性。（・・・） 約35年前、松本さん、酒井さんと同じところで2年弱ほど。 その後は人生いろいろで中断。 60歳になり、時間から開放され、第2の職もめどが立ち、人生を取り戻すべくコーラス再開。
団に望むこと	混声に入団して、35年前の情熱を郷愁しているのか、いや、新しいページをめくるべく練習場へ自転車をこいでいるのか、とにかく腹の底から大きな声を出したあとは満足感でいっぱいです。 家族的な優しさを感じます。 心に残る歌を多く歌いたいです。

